

# 家庭教育学級での親学習の取組み

日時：平成28年6月28日（火曜日）10時00分～11時45分

場所：茨木市立沢池小学校

		
<p>沢池小学校の家庭教育学級で、参加保護者23名に、親学習について説明しています。</p>	<p>ファシリテーターは、茨木市「親まなび☆きらりん広場」のみなさまです。</p>	<p>親学習の約束「参加」「尊重」「守秘」「時間」について説明しています。</p>
		
<p>じゃんけん遊びをしてリラックスした後、ペアで「お金と時間があつたらしたいこと」についてトーク。とても盛り上がりました。</p>	<p>5～6人のグループに分かれて自己紹介。ペアトークの続きで心がほぐれます。グループでの会話が弾みます。</p>	<p>テーマは「信じる」。大阪府作成の親学習教材を使って話します。司会者がこのエピソードで気になるところはどこでしょう？と問いかけ、グループワークが始まります。</p>
		
<p>「子どもを信じることは大切。でも、待たずに子どもを注意することが多いかな。」教材の登場人物についての話が、次第に自分の話になっていきました。</p>	<p>「うちはこうですよ・・・」「うちも一緒に・・・」共感したり、ヒントをもらったり、話すことで力をもらえます。</p>	<p>もう一度みんなで集まって、今日の感想を交流。「参加してよかった。」「テーマの『信じる』ということは、子どもの話を聞くことだと思います。」「見方を変えることができそう。」など、みんなが思いを伝えました。</p>

## 1. 沢池小学校での親学習

沢池小学校では、この数年継続して「家庭教育学級」で親学習を実施しています。また、茨木市では平成26年度から全小学校区で「家庭教育学級」等での親学習の実施を目標に取り組んでいます。

## 2. 親まなび☆きらりん広場

茨木市親学習リーダー会で、小学校や幼稚園の保護者対象の親学習や、高校生対象の親学習、子育てサークルなどでの親学習などに取り組んでいます。

## 3. 今回の講座

教材のエピソードをもとに自分が思うことや家庭での状況を話したり、他の家庭での状況を聞いたりしました。「前、こんなことがあって・・・」と誰かが言うとうちも・・・と共感したり、「うちはこうやったよ。」「なるほど!」とヒントをもらったりしました。その後、自分の子どもの成長したところを考えました。すると、少し成長したこと・変化したことが思い浮かびます。「とらえ方を変えたり、あらためて考えたりすると、子どもたちが成長していることに気づきました。」「子どもを信じるのが大切だと感じました。」「参加して良かったです。」「あっという間に時間が過ぎてしまい、まだまだ話したいと思います。」などの感想がありました。